



# 林 声

2017

11

月号



「建部、上建部財産区事務局（岡山市北区建部町）」の本田義章（ほんだ よしあき）さんは、「森の育て親たけべ連絡協議会」の副会長でもあり、地域林業のリーダーとしても日々活躍されています。（詳細はP2に記載）

## 目次

岡山・森林列伝	林産物市況	11
（建部、上建部財産区事務局の本田 義章さん）	事務局からのお知らせ	13
がんばる認定事業体（有限会社小田工務店）	森林・林業施設の紹介	
普及指導区の情報（津山支部）	（東和ハイシステム(株)研修宿泊施設）	14
教えて先輩！（守屋 秀人さん）		
森の大使（1年後の抱負）		
岡山県農林水産業功労者表彰受賞者紹介		
林務の職場（岡山市産業観光局農林水産課）		
担い手サポートに取り組む市町村（津山市）		
イベント情報		

### 【ぼつけ〜木になる情報】

Q. 森林ボランティアや森づくり活動に取り組みたいのですが、活動への支援はありませんか？



森林づくりの大使

## 岡山・森林列伝

【岡山普及指導区】



### 一 はじめに

今回は、



建部と上建部  
の二つの財産区（岡山市北区建部町）事務局 本田義章さん（71歳）を紹介しま

す。本田さんは「森の育て親たけべ連絡協議会」の副会長でもあります。

### 二 財産区の概要

財産区の山は、記録に残っているだけでも文化12年（1815年）から続く、それぞれの地区が宝として護ってきた山です。明治の地租改正など

法律、制度の変遷を経て、現在は建部、上建部財産区として管理さ



文化12年の所有関係を記録した書類

れています。

管理者は岡山市長、財産区議会の議員各6名で構成され、面積は両財産区合わせて373畝です。本田さんは事務局員として様々な森林管理業務を担当しています。

### 三 財産区に勤めるきっかけ

本田さんは、長く会社勤めをしていましたが、平成19年当時、建部町森林組合から組合合併の事務を頼まれたのが始まりです。また、旧建部町と岡山市との合併もあり、各地区を回り森林所有者と地域の山について話す機会を持ちました。

この一連の業務により一気に建部地域の森林について詳しく理解することとなり、組合合併後の平成21年から、財産区に勤めています。現在は岡山森林組合の代表監事もされています。

### 四 現在の財産区経営

#### ○人工造林

財産区の山はこれまで手つかずの山が多かったため、計画的に造林していくこととし、この9年間で28畝の人工造林を行いました。

今年も森林整備センターの分収造林を7畝計画しています。

○「森の育て親たけべ連絡協議会」

との連携

財産区有林の下刈り等の森林整備や山を活かした森林体験は協議会と連携して実施しています。

#### ○先進地調査

経営管理のあり方について検討するため、これまで毎年先進地調査を行っており、兵庫県や高知県などの財産区の運営状況や木材をどのように活かしているか等、事業計画の参考としています。

今年も、香川県の財産区等に新しい森づくりの事例を調査に行くよう計画しています。



平成28年度の先進地調査

### 五 今後の目標と展開

#### ○短期収入の確保と育林

財産区の収入の内、以前はマツタケ山での収入が大きな割合を占めていましたが、今ではわずかです。このため、今までと同様に間

伐や択伐による木材の生産によって、経営の安定を図りつつ、計画的に人工造林を進める計画です。

その一方で「里山林の再生」として、しいたけ原木や薪となる広葉樹を植えて、サクラを育てるなど人々の憩いの場となる森づくりも計画しています。

#### ○現況の把握

国土調査が未実施の地域もあり、森林の位置や状況の正確な把握が益々必要となってくるので、森林計画図を基に、引き続き財産区台帳の整備をしていく予定ということです。

### 六 おわりに

本田さんは、地区の世話役もされているそうで、穏やかな人柄と財産区森林経営に対する思い入れの深さを改めて感じました。また、安定した森林経営の実現のために人工造林、間伐など森林整備や里山再生を推進され、建部地域の森林整備の要として益々のご活躍が期待されます。

岡山普及指導区では、本田義章さんが地域のリーダーとして活躍していただけたら、今後とも支援をしていきたいと思います。

（林業普及指導員 大森 章生）

がんばる認定事業体  
有限会社

### 小田工務店の紹介

【新見普及指導区】



#### 一 はじめに

今回は、新見市北部の千屋実に事務所を置き、新見地域を中心に素材生産業及び総合建設業を営んでいる、有限会社 小田工務店の代表取締役 小田英二さんにお話を伺いました。



小田代表取締役  
(事務所にて)

#### 二 (有)小田工務店の概要

(有)小田工務店は昭和56年に小田社長のお父様が創業され、当時は主に左官業を行っていました。その後、左官仕事の減少に伴って、

公共工事を中心とした総合建設業として、会社を営んできました。

林業を始められたのは、15年前に、地域の森林所有者からの間伐の依頼や、国有林での請負がきっかけでした。

平成26年からは認定事業体として、素材生産業を行っています。

#### 三 現在の事業について

現在13名の社員のうち、素材生産部門は4名1班で、主に公社造林地、旧公団造林地及び国有林において間伐や作業道作設の請負事業を行っています。

建設業を行っているため、土工や重機の扱いは得意分野で、安全な搬出作業を確保するため、特に作業道の盛土を造成するときには、良質土による転圧を行うなど、安定した路盤づくりに配慮されているとのことでした。また、丸太組工や材の運搬は、建設部門の社員



作設した作業道。盛土側に丸太組を設置している。  
(新見市千屋実地内)

も携わりながら柔軟に事業を進めているようです。

#### 四 今後の事業展開について

これからの事業展開について、小田社長は「建設業と比べると、林業の仕事は、これからもどんどん増えていくと思う。昨年度はフェラーバンチャを導入したが、今後にも更に高性能林業機械を充実させ、社員の増員も検討していきたい。」と語られておりました。



作業道作設の様子  
(新見市千屋実地内)

また、(有)小田工務店では現在

二十代の社員が2名在籍されていることから、人材育成で心がけていることを伺ったところ、「結局は人間関係やコミュニケーションが大事。」とのこと。この夏に社員のご家族も含めて行かれた、箱根旅

行の思い出話からも、明るくアットホームな社風を垣間見ることが出来ました。



(有)小田工務店の皆さん

#### 五 おわりに

新見地域では、平成32年6月から、新たな木質バイオマス発電所が稼働する予定となっています。当工務店も、市内素材生産業者と情報交換を行いながら、未利用間伐材等の効率的な搬出方法について検討を重ねられています。

建設業と素材生産業を両立しつつも、「これからは林業だ！」と言われていた、(有)小田工務店の益々のご発展を期待し、今後の活動への支援を行っていききたいと思えます。

(新見普及指導区 中野 有紀)

**普及指導区の情報**  
**ナラ枯れ被害が拡大しています！**  
 【津山普及指導区】

一 はじめに

岡山県におけるナラ枯れ被害は、平成21年に初めて鳥取県境付近で確認されました。その後、県北東部の市町村で拡大しており、被害の早期発見と早期防除に努めることが最も重要となっています。

二 被害の状況と対策

岡山県北東部に確認されていたナラ枯れ被害は、本年度真庭市、新庄村内で確認されたことから、関係市町村への情報提供を行い、今後の防除対策等に連携して取り組むこととしています。



ナラ枯れの原因であるナラ菌を運ぶカシノナガキクイムシ

また、ナラ枯れ被害は単年での収束は困難で、3～5年間継続的な被害対策が必要となります。被害地域の拡大に伴い被害木の増加が懸念されることから、一層の地道な取組が必要な状況となっています。

三 防除方法

これまでのところ、特效薬的な防除方法は確立されていません。このため、伐倒・立木くん蒸等の駆除と樹幹注入等の予防を組み合わせた方法で、カシノナガキクイムシ（以下、カシナガ）の生息密度の低下を図り、被害の拡大を抑制することが、現実的な防除方法です。



カシナガトラップ 設置状況

四 カシナガトラップによる防除対策

当普及指導区では、誘引捕殺（商品名：カシナガトラップ）（以下、トラップ）による予防効果の検討を行っています。

カシナガトラップとは、おとりとなる木にペットボトルを使用した捕獲器を設置し、安全に殺虫駆除する防除方法の一つです。

対策の効果は諸条件にもよりますが、カシナガの生息密度を軽減し、せん入されても枯死しにくい、せん入生存木を増やし、被害ににくい森林へ誘導することが可能だと考えられています。



情報交換会の開催状況

五 鳥取・岡山県境域における被害対策情報交換会の開催

平成29年10月10日に鏡野町上斎原文化センターで、鳥取・岡山県境の市町村及び県出先事務所の担当者が参集し、初めて情報交換会が開催されました。鳥取県・岡山県双方の被害状況や対策について情報共有を図ったところです。



ナラ枯れ伐倒くん蒸研修状況

六 おわりに

当普及指導区では、被害が拡大していることを踏まえて、真庭・勝英普及指導区とも連携して被害対策に取り組むこととしており、防除方法に関する基本的な知識を備え、対応策を指導できるように、研修等によりスキルアップに努めているところです。

（林業普及指導員 築山 良昭）

# 特集

## 『教えて先輩!』

備中南森林組合

守屋 秀人さん (37歳)

今回は、備中南森林組合でフォレストラーとして活躍されている守屋秀人さんからお話を伺いました。



守屋 秀人さん (本所玄関にて)

### 一 経歴

守屋さんは東京の専門学校卒業後に故郷の倉敷市玉島に戻り、水島で石油精製プラント管理の仕事に就いていましたが、かねてから自然の中で働きたいと思っていたことから、平成22年7月に居住地から近い備中南森林組合に就職されました。

### 二 仕事内容

担当する作業は、事業地の測量から、下刈り、間伐、松くい虫被害木の伐倒駆除まで多岐にわたっています。また、最近では人家周辺の支障木の伐採や枝切りなどの特殊伐採作業の依頼が多く、これらの作業は建築物等に隣接し、高所での作業となることから特殊な技術が必要となります。



特殊伐採作業中の守屋さん

### 三 後輩へのアドバイス

林業は四季をそのまま肌で感じられ、頑張った分、自然は応えてくれるのでやりがいがある仕事です。ありますが、一歩間違えば大怪我につながる作業が多いことから、常日頃から①気分を落ち着かせ心に余裕を持つこと②複数人との共同作業となることからコミュニ

### 四 抱負

今後は趣味としてツリークライミングを行っており、高所作業車が入れない場所での特殊伐採作業にも役立つと思います。また、このような特殊な技術のほか、高所作業車やバックホウ、グラップルなどの操作技術も磨いていきたいです。

### 六 最後に

快く取材に応じてくださった守屋さんをはじめ備中南森林組合の皆様方には、安全に十分気を遣っていただきながら井笠地域の森林整備の中核的な担い手として益々のご活躍をお祈りしています。

### 五 将来の夢

休日には、仕事柄、豊富に手に入れることのできるいろいろな木を利用してウッドカトラリーの製作やチェーンソーアートも楽しんでおり、将来的には山林を購入して、自らが伐採した木でログハウスを自作し、そこに住みながらロハスな暮らしを満喫したいとおっしゃっていました。



自作のククサなど

### チェーンソーアート



ちなみに、守屋さんには平成28年度に林政課が作成した林業就業PR用映像「岡山の森林で働こう」に出演していただきました。なお、林業就業PR用映像「岡山の森林で働こう」は、次のURLにて動画を配信中ですので、みなさんご覧ください。

<http://www.pref.okayama.jp/page/494965.html>

(林業普及指導員 木村 旨則)

「おかやま森の大使」活躍中!

森林・林業の大切さや木材の良さをPRする「おかやま森の大使」として、平成28年10月から、桑原茉莉さん（岡山市）と坂井裕梨さん（岡山市）の二人が活動しています。



坂井さん（左）、桑原さん（右）

これまでの活動実績

「おかやま森の大使」活動実績及び計画 (H28.10~H29.10)

開催日時	行事名	開催場所	
平成28年	10/2 日	岡山県みどりの大会2016	吉備中央町
	10/9 日	第32回くらしき都市緑化フェア	倉敷市
	10/22 土	第17回森林を考える県民のつどい	津山市
	11/2 水	真庭木材青年協議会	真庭市
29年	3/1 水	山火事予防の街頭PR	倉敷市
	6/24 土	おかやま木材フェスティバル	岡山市
	6/25 日	おかやま木材フェスティバル	岡山市
	7/6 木	平成29年度岡山県林業研究グループ交換研修大会	鏡野町
	8/24 木	平成29年度岡山県二酸化炭素森林吸収評価認証書交付式	岡山市
	10/1 日	岡山県みどりの大会2017	吉備中央町
	10/22 日	第33回くらしき都市緑化フェア	倉敷市
	10/23 月	第41回新見地区木材まつり	新見市
	10/28 土	第18回森林を考える岡山県民のつどい	津山市



(桑原 茉莉)

H29.10. 1 岡山県みどりの大会2017 (吉備高原都市センター区 吉備プラザ)



H29.10.28 岡山県民のつどい (グリーンヒルズ津山)

大使からひとこと①

多くの方々のお力をお借りしながら、おかやま森の大使としての活動の折り返し地点を迎えることができました。イベントでの交流や司会の経験は決して他ではできない貴重な経験だと思っています。また活動を通して森林や林業に携わる方々と出会い、私自身大きく成長することができた1年だと思っています。残り1年間の任期も、おかやま森の大使に就任したからこそ出会えた方々やできごとを大切に、さらに大きく成長できる充実した1年になるよう、精一杯頑張ります。多くの方々のお力をお借りしながらではありますが、岡山の森林を少しでも多くの方々に伝えたいので、どうぞよろしくお願い致します。

大使からひとこと②

私がおかやま森の大使として活動させていただいてから早くも1年が経ちました。今日までたくさんの方々の貴重な経験をさせて頂きました。緑や自然が幼い頃から身近な私にとって活動は楽しく、いつも勉強になることばかりです。活動を通してお会いするたくさんの方々の暖かさに触れ、私自身を成長させて頂いたと感じております。また、不慣れな私にお声をかけて下さり、大変嬉しく思っております。これからも岡山の林業の良さを、よりたくさんの方々知って頂けるよう、一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

(坂井 裕梨)

岡山県林業改良普及協会では、県民参加の森づくりの推進など、森林・林業のイメージアップを図るため、県や市町村、関係団体が主催する各種イベントに「おかやま森の大使」を派遣しています。

地域林業の振興・発展のために少しでもお役に立てればと考えておりますので、是非、ご活用ください。

また、派遣のお問い合わせは、  
(事務局)  
岡山県林業改良普及協会事務局  
(岡山県岡山市北区  
内山下2-4-6)  
(県庁林政課内)

☎ 086-226-7451

まで、お願いします。



おかやま森の大使

**第57回岡山県農林漁業近代化  
表彰受賞団体の紹介**

先進的な技術や経営で地域の農  
林漁業の振興に努めている団体の  
受賞が決定しました。心からお喜  
び申し上げます。

《林産部門》

○岡山県森林組合連合会（岡山市）

県下11森林組合を会員とし、森  
林組合員の所有する森林等から生  
産される森林資源の有効活用のため  
3カ所の木材共販所等を設置し、  
ヒノキ生産量5年連続日本一に寄  
与しているほか、近年はバイオマ  
ス発電所へ燃料チップを供給する  
等、森林所有者への利益還元を一  
貫して行っている林業振興に取り  
組む団体である。

また、林業の担い手確保・育成  
対策にも取り組み、若年層の占め  
る割合が改善されるなど効果が現  
れており、これらは中山間地域の  
維持・発展に寄与している。

**第50回岡山県農林漁業功労者  
表彰受賞者の紹介**

林業・木材産業の振興に尽力され  
た方々の受賞が決定しました。心か  
らお喜び申し上げます。（敬称略）

《知事表彰【林業部門】》

○西本 健三（津山市）

地元津山市の上横野財産区にお  
いて列状間伐施業や丈夫な作業道  
の整備を提案・実施し、津山市内  
で普及を推進した。

平成24年に津山市森林組合の代  
表理事組合長に就任以来、森林資  
源の循環利用と齢級構成の平準化  
を提言し、皆伐・再造林に積極的  
に取り組むとともに地元津山市の  
森づくり条例制定に貢献するなど、  
永年にわたって地域林業の振興に  
尽力している。

《知事表彰【団体指導者部門】》

○大越 秀樹（岡山市）

岡山県木材組合連合会の副会長  
を務め、ヒノキPR用のロゴマー  
ク等を製作するなど、ヒノキを始  
めとする県産材の普及及び利用促  
進を図った。

また、岡山県南木材需要拡大推  
進協議会の会長にも就任し、県南  
木材業界をまとめ県産材の普及啓  
発に努めた。さらに岡山県木材協  
同組合連合会の理事として組合員  
の結束及び組織運営に積極的に取  
り組むとともに、地区組合との連  
携を図り木材業界全体の発展に貢  
献している。

《農林水産部長表彰【林業部門】》

○小出 一博（真庭市）

（株）フォレストこいでを創業し、  
素材生産業を中心にチップ製造や  
造林業等に取り組み、高性能林業  
機械を積極的に導入し、機械化に  
よる生産性の向上や従業員の雇用・  
育成に努めている。

真庭バイオマス発電所の開始に  
当たっては、燃料用チップの安定  
供給等に努め、真庭地区木材組合  
においても木材業界の組織強化を  
図った。真庭森林・林業研究会の  
会長としても活動するなど地域林  
業の振興、林業従事者の育成や、  
木材需要拡大に尽力している。

○三木 敬臣（鏡野町）

地域で間伐の推進に努めるとと  
もに、平成25年には旧鏡野町の林  
業研究グループ明日檜あすなろかい会の会長に  
就任して、森林施業技術の研修会、  
県南の漁業関係者と連携した活動  
等様々な取組を行っている。

平成26年には鏡野町林業研究グ  
ループ連絡協議会の会長に就任し、  
グループ間の連携に尽力するほか、  
平成27年には鏡野町森林づくり協  
議会の会長に就任し、鏡野町森林  
づくり条例制定に向けた中心的役  
割を担うなど、地域林業の振興に  
尽力している。

《農林水産部長表彰

【団体指導者部門】》

○浅井 郁三（新見市）

平成23年に新見市森林組合の代  
表理事組合長に就任し、森林間伐  
推進員による間伐の集約化を進め  
るとともに、森林施業プランナー  
による森林経営計画の樹立を促進  
して、森林施業実施を推進した。

平成26年には中小企業診断士に  
よる経営診断を受け、森林組合の経  
営の見直し・改善に取り組みとと  
もに、新見市及び素材生産業者等と新  
見地区素材生産者協議会を設立し、  
多様な用途への木材等の販売を通じ  
て森林整備を促進するなど地域林  
業の発展に貢献している。

○山下 薫（真庭市）

岡山県木材組合連合会副会長と  
して、地区組合との連携を図りな  
がら組織運営に積極的に取り組ん  
でいる。

また、真庭地区木材組合理事長と  
して、地元行政に真庭市内の公共建  
築物に真庭産木材等を使用するよ  
う働きかけ実現させたほか、森林認  
証の普及促進に努めている。また、  
全日本市場連盟中国支部長及び岡  
山県木材市場連盟会長などに就任  
して活動しており、長年にわたり木  
材業界の発展に貢献している。

（林政課普及指導班）

## ▼林務の職場▲

### 岡山市産業観光局

#### 農林水産課の紹介

##### 一 はじめに

岡山市は、平成21年4月1日に政令指定都市に移行し、本庁に農林水産課、北区・中区・東区・南区の各区役所に農林水産振興課、各支所に産業建設課、および北区役所土木農林分室を配置し、連携・協力して「農林水産業の持続的な発展の確保」に関する事業に取り組んでいます。

##### 二 農林水産課の紹介

農林水産課では、審議監、課長のほか、地域農業企画・振興室7名、生産流通係5名、担い手育成係7名、水産林政係5名、計29名の職員が勤務しています。

今回は、漁業及び林業の振興、森林計画、鳥獣被害対策等に関する業務を行っている「水産林政係」について紹介します。

##### 三 岡山市の森林

岡山市は、人口約72万人、市域面積約7万9千鈔。市域面積に対する林野率は約45%で、近隣の市

町に比べてやや低いものの、市街地近郊にも森林がある環境となっています。

また、林野面積に対する人工林率は16%で、岡山県平均の40%に比べて低い状況となっていますが、50年生以上の林分の割合が高く、また、管理が十分行われていない森林もあるため、間伐等の整備の計画的な実施の促進が必要となっています。

当市では、このような森林資源の状況を踏まえ、森林の公益的機能及び木材等生産機能が十分に発揮できるように、岡山市森林整備計画に基づいた適切な整備や保全を進めています。

##### 四 取組状況

###### ①森林・林業振興事業

森林・林業施策に係る各種補助金、治山・林道事業に係る各種補助金、松くい虫対策事業、市有林及び分収造林事業等を実施しています。

森林整備事業としては、森林整備地域活動支援交付金を活用した「施業の集約化」事業を平成28年度は80鈔実施しました。また、森林経営計画の作成を促進しており、平成29年3月末現在で10計画が作成され、受託面積は6,782鈔

となっています。

治山・林道事業としては、林業者の運送・移動道路であり、また、地域住民の生活道路としても利用されている林道を維持管理しています。また、市民のみなさんが森林に親しみ、心身の健康づくりなどに活用する場として、市内3ヶ所にある生活環境保全林を「森林公園」として維持管理しています。さらに、苫田郡鏡野町（旧富村）

と新見市（旧神郷町）において合計約190鈔の分収造林事業を実施し、民有林の保育管理を行っています。

体験してもらい、山仕事の実際を知り、将来の就業者の増加を目的としたものです。

###### ②鳥獣害対策事業

農作物への被害を防止するため、侵入防止柵及び捕獲柵の設置補助や捕獲促進事業を実施しています。昨今の鳥獣被害の多様化に対応するため「岡山市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、鳥獣被害の防止・軽減、環境整備に取り組んでいます。

###### ③水産漁業振興事業

児島湾や周辺の海域では、ノリ養殖が盛んで県内の主要な産地となっていることから、設備導入等を支援するとともに、岡山産ノリの知名度向上による消費拡大を図っています。ノリ養殖は、河川から流入する栄養素と密接な関係があると言われており、ことから、流域の森林環境の保全が重要と考えています。

##### 五 最後に

岡山市では、先に紹介した様々な事業を展開し、市民の皆様が住みよい環境づくりに努めております。

今後とも、市政の運営について、県や市民の皆様の御理解と御協力をお願い致します。

（岡山市産業観光局農林水産課

副主査 中藤 恵介）



その他の事業としては、林業の担い手育成事業として「森林体験バスツアー」を年2回実施しています。これは、森林組合等と連携して小中学生に森林整備作業等を



## 津山市林業担い手サポート協議会について

### 一 はじめに

津山市では、平成24年に「津山市森づくり条例」、平成27年には「津山市森づくり基本計画」を策定しています。

これらの計画を確実に実践していく方法のひとつとして、林業の担い手を取り巻く現状や課題を共有し、問題解決に向け、各機関の関係者が一体となって担い手確保の取組を効果的に推進することを目的に、平成28年10月に「津山市林業担い手サポート協議会」を設立しました。

### 二 これまでの取組

設立後、まず、農業をどうしたら始められるかの相談の第一歩から、独立就農するにあたっての相談までの就農希望を持つ全ての人を対象にした総合イベント「新・農業者フェア」や、移住先として岡山県に興味を持っている方を対象とした「来て！見て！晴れの国おかやま移住・定住フェア」に参加しました。どちらも、PR不足

であったことから林業関係の相談はなく、残念な結果となりました。



津山市のブース

次に、津山市独自で開催している「津山市I・J・Uターン相談会イン大阪」にも参加しました。これは、仕事・移住支援室や農業振興課と一緒に取り組んでいるものです。移住先として津山に興味を持っている方に対し、津山市の生活環境・移住・就職など、移住希望者から具体的な相談に応じるとともに、先輩移住者とのトークセッションを行うもので、林業ブースには、1名の相談がありました。林業の仕事内容を把握されていない方でしたが、説明後には林業も仕事先の選択肢に入ると、

心強い回答を得ることができました。

この取組は、今年度も引き続き行っており、10月14日に大阪で開催し、3組の方が林業ブースに来



先輩移住者とのトークセッション



林業相談のブース

てくれました。それぞれの方から林業の仕事内容や森林組合の待遇、住居等様々な質問があり、非常に手ごたえを感じました。

### 三 今後の取組

今年度も県主催の移住定住フェアや、1月21日に「ピュアリティまきび」（岡山市）を会場に、（公財）岡山県林業振興基金が主催で行なう県下で初めての林業就業ガイダンスにもブースを設ける予定としています。

また、11月3日には津山市加茂町内の森林で、一日林業体験を計画しているところです。

また、構成員の情報共有を図るために協議会の開催も予定としています。

### 四 最後に

林業のサイクルを循環させるためには、担い手の確保は必要不可欠な取り組みと位置づけていますので、当協議会で効果的な施策を検討しながら、引き続き、取り組んでいきたいと考えています。

（津山市産業経済部森林課

主幹 甲本 和彦）

## 森林・林業関係イベント参加募集

※詳細は申込先にお問い合わせください。

開催日	場 所	行事名称・内容	問合せ・申込先等
12.2 (土)	龍ノロググリーン シャワーの森 (岡山市中区祇園)	保育のつどい (つる切り、つる細工体験)	龍ノロググリーンシャワーの森 を守る会 事務局 TEL (086) 275-5037
12.2 (土)	共生の森・井原 (井原市西江原町)	保育のつどい (間伐、木工体験)	井原市森林組合 TEL (0866) 72-0161
2.3 (土)	共生の森・柵原 (美咲町書副)	保育のつどい (広葉樹林整備、キノコ植菌)	久米郡森林組合 TEL (0868) 66-0053

## 技能講習会の開催 (12月~2月)

※詳細は申込先にお問い合わせください。

名 称	会場	日 程	申込・問合せ先
小型移動式クレーン運転	岡山	1月25、26日	(社) 岡山県労働基準協会 TEL (086) 225-3571
	津山	2月22、23日	
玉掛け (未経験者対象)	岡山	1月18、19日、2月1、2日	
	津山	2月20、21日	
フォークリフト運転	岡山	12月6日、1月17日、2月7日	キャタピラー教習所岡山教習センター TEL (086) 272-0001
伐木 (特別教育)	岡山	1月10、11日	
	津山	1月23、24日	

## —— 安全・人と自然・調和 ——

### 造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕 コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕 くわんたい  
 〔樹皮食い防止に〕 バークガード 〔野生草食獣食害防止〕 防獣ネット  
 〔クズ専用除草剤〕 ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース  
 〔樹幹注入剤〕 マッケンジー注入剤

(お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社  
TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所  
TEL：06-6231-2819



## 「緑の募金」 ご協力をお願いします

### 募金期間

春のみどりの月間  
4月1日～5月31日

秋のみどりの月間  
10月1日～10月31日

### 緑の募金でふせごう地球温暖化

口座振込は  
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

寄付金に対する税の優遇措置が適用されます。

公益社団法人 岡山県緑化推進協会  
岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086) 221-9511



# 林産物市況



木 材 (10月27日)

単位：千円/㎡

樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り	樹種	長さ	径 級	直 材	小 曲 り
杉	3 m	14~16	10.5	—	檜	3 m	14~16	21	16
		18~20	10	—			18~20	18.5	15
		22~28	12	10			22上	15	13.5
	4 m	18~22	10	—		4 m	14~18	19.5	17
		24~28	10	—			20~22	16	14
	6 m	16~18	15	—			24~28	16.5	14
松	3 m	18~22	10	8	6 m	16	—	—	
	4 m	18~22	10	8		18~20	30	—	

・出荷材積 約1,100㎡

(共販所より概況)

杉概況：

【3 m】

【4 m】

柱 材 横這い 中目材 横這い

中目材 横這い 元 木 横這い

松概況：—

檜概況：6 mは18cm以上の直材をお願いします。

【3 m】

【4 m】

柱 材 横這い 柱 材 横這い

中目材 横這い 中目材 横這い

元 木 横這い 元 木 横這い

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

製 材 (10月)

樹 種	寸 法	等級	区分	安 値 ~ 高 値 (円/㎡)
ス ギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	53,000 (直送) ~ 58,000 (市場)
	正角 3 m 12cm角	特等	K	53,000 (直送) ~ 58,000 (市場)
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	60,000(背割有) ~ 65,000(背割無)
	正角 3 m 12cm角	特等	K	58,000 (背割有・無) ~ 65,000
マ ッ	平角 4 m 10.5~12cm × 15~18cm	一等	K	75,000
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	56,000~58,000
	平角 3 m、4 m 10.5 × 15~21cm	特等	G	57,000~
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	70,000~75,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm × 10.5cm	特等	K	57,000~

注1：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

注2：区分のKとは人工乾燥材、Gとは未乾燥材のこと。



**CT-500C**  
GP-532  
小型ハイパワープロセッサ  
**IWAFUJI**  
INDUSTRIAL CO., LTD.



shindaiwa

高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

**美津吉商事株式会社**

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255  
<http://www.mitsuyoshi.com/>

「もしも」に備えて・・・森林保険があります！

**FOREST INSURANCE**



森林保険

加入できる森林は？ 人の手が加わった森林  
 加入期間は？ 1年単位で何年でも！  
 保険金がでるのは？  
 火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。  
 岡山県では過去5年間で約2千7百万円の保険料が支払われました。

ご契約のモデルケース (1ha あたり)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年  
 保険期間…5年 保険金額…最大188万円  
 一括払いだと 21,225 円 (5年間計)

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年  
 保険期間…5年 保険金額…最大299万円  
 一括払いだと 37,375 円 (5年間計)

1ヶ月あたり 約 350 円

→ わずかおむすび 3個分



1ヶ月あたり 約 620 円

→ わずかラーメン 1杯分



○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。  
 ○条件によって契約金額が変わってきます。

○お申し込み、お問い合わせはお近くの森林組合まで。

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット <b>グリーンフォーマット</b> (切土軟岩用)	間伐材利用植生マット <b>森樹郎マット</b> (切土土砂用)	間伐材利用生分解型植生マット <b>森樹郎マット21</b> (切土土砂用)	間伐材利用生分解型植生シート <b>張りウッド</b> (盛土用)	間伐材利用植生シート <b>ハリシバモック</b> (盛土用)
				



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目  
 間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

太陽と緑の国づくり

**Nihon 日本植生株式会社**

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>

津山支店 / 津山市高尾 573-1 TEL (0868) 28-0256  
 岡山事務所 / 岡山市北区芳賀 5325 TEL (086) 294-1000



## 緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助  
治山・林道の調査、測量、設計、積算  
森林整備・森林公園の総合計画

### 一般社団法人 岡山県森林協会

岡山市中区高屋 225-1 TEL 086-271-3711  
津山市二宮 1849-2 TEL 0868-28-9360

## 優良種菌で確かな収穫

# もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社  
総発売元

岡山営業所 岡山市北区辰巳 46-104  
TEL 岡山 (086) 805-7033(代)

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材  
防腐処理・ログハウス・デッキ

## さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号  
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130

### ◎狩猟期間等のお知らせ

今年も11月15日から狩猟期間が始まります。終期は2月15日ですが、岡山県では、鳥獣による農林水産業への被害が深刻なことから、第二種特定鳥獣管理計画を策定し、現在、イノシシ及びニホンジカについては、3月15日まで猟期を延長しています。

また、ツキノワグマについては、生息数が増えたことから、第一種特定鳥獣保護計画を策定し、今年から11月15日から12月14日まで、狩猟が解禁されています。

野山に入る際は目立つ服などを着用するなど、狩猟者の注意を喚起するようにしてください。

狩猟制度等の詳しい内容については、岡山県農林水産部鳥獣対策室HPをご確認ください。

URL:<http://www.pref.okayama.jp/page/464465.html>

### 事務局からのお知らせ

#### ◎会員及び投稿募集しています

事務局では、会員の方から森林・林業に関する質問や疑問、イベント情報等、身近な話題の投稿をお待ちしております。

### 【ほっけー木になる情報】

A. 森づくり活動等への支援は、県が支援するおかやま森づくり県民基金事業や、おかやま森づくりサポートセンターが支援する県民が育て楽しむ森づくり活動支援事業があります。

また、国においても森林・山村多面的機能発揮対策事業があり、様々な森づくり活動等への支援を実施しています。

なお、今年度は約60団体が各事業を活用して、様々な森づくり活動を展開しているところです。

各事業の詳細(支援要件等)については、最寄りの県民局森林企画課、又は、地域森林課まで、お問い合わせ願います。

また、新規会員も継続して募集しております。

#### 【問い合わせ・送付先】

〒700-8570

岡山市北区内山下2-4-6

岡山県庁林政課内 または

〒717-0013

真庭市勝山1884-2

森林研究所 木材加工研究室内

林声

平成二十九年十一月一日(第四五六号)  
(隔月一日発行)

編集 発行  
〒700-8570 岡山県林政課内 岡山県林業改良普及協会  
岡山市北区内山下二一四一六



東和ハイシステム(株)が、岡山市北区今にCLTパネル工法で建設していた3階建て研修宿泊施設が平成29年7月に完成しました。ベッド、テーブルなどの家具類の設置は岡山県CLT利用促進支援事業を利用しています。

この施設は国内初のCLTを使った燃えしろ設計(建物内部CLT現し)による建築物です。

1階に研修室、2・3階に宿泊室があり、CLTを303立方メートル使っています。

(岡山普及指導区)

森林・林業施設の紹介  
「東和ハイシステム(株) 研修宿泊施設」



皆伐・再造林促進支援事業のご案内 岡山県森林組合連合会 JForest

「伐って・使って・植えて・育てる」 ～林業経営を応援します～



再造林費については ha 当たり上限10万円、下刈り費は上限5万円を5年間助成します。詳細につきましては、当連合会各支所又は最寄りの森林組合へご相談ください。

(※森林組合の連絡先等は岡山県森連ホームページにあります。)



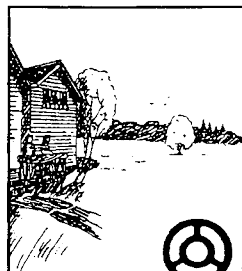
安心と信頼の証を届けます



創業以来、永年に渡り体育器具・遊具を製作してまいりました。地元メーカーとして責任ある製品作りに取り組み、安心と信頼を皆様にお届けします。

日本体操協会器械器具検定工場・日本公園施設業協会認定工場  
**大久保体育株式会社**

■本社 〒703-8214 岡山市東区鉄409 TEL(086)279-0585 FAX(086)279-0460  
■倉敷営業所 〒710-0312 倉敷市藤戸町天城1021-1 TEL(086)428-7576 FAX(086)428-6153  
■東京営業所 〒201-0003 東京都柏市和泉本町1-21-1(201) TEL(03)5761-9577 FAX(03)5761-9587



緑あふれる環境づくり

株式会社 **山都屋**

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号  
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142  
<http://www.yamatoya-net.com>  
大阪営業所 津山営業所 水島営業所



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。(間伐材10%+古紙70%)

